

シェイクスピアを知ってるかい？

難しいと思ひ込んではいないかい？ 面白いぜ！

これはキラキラ、ドキドキ、恋のおはなし。

昔、お父さんも恋をした。お母さんも恋をした。

そして今、きみ達が恋をする。

ロマンティックコメディ

ものがたり

主人公ヴァイオラは、航海の途中嵐にあい、双子の兄セバスチャンと離ればなれになってしまう。

兄を捜すため男に変装したヴァイオラは、シザーリオと名を変えオーシーノー公爵の家来となる。笛の名手で歌も上手なシザーリオを大変気に入った公爵は絶世の美女オリヴィア姫の許へ恋の使者として派遣する。が何と姫はそんなシザーリオに一目ぼれ。ガーン!! 公爵は姫を、姫はシザーリオを、そしてシザーリオは密かに公爵を……。はたしてこのもつれた恋の行方は!!



原作／ウィリアム・シェイクスピア
小田島雄志 訳より

脚色・演出／安堂鈴治

出演／なるせこお
本島孝美
他

一方、オリヴィア家ではお笑い三人組(のんべえ叔父さんトビー・姫に求婚する成金アンドルー・道化のフェステ)が今夜もドンチャン騒ぎの真っ最中。ところが主人顔にふるまう憎まれ者執事のマルヴォーリオに、城から出て行けとどなられてしまう。シュンとする三人に賢いマリヤが名案を授ける。それはオリヴィア姫そっくりの字で書いた偽ラブレターをマルヴォーリオに拾わせることだった。

勘違いが勘違いを呼んでイリリアはテンヤワンヤの大騒ぎ! とそこへ今度はシザーリオそっくりの男がやって来たのだった!!! 笑って笑っておなかが痛い大喜劇はいよいよクライマックスへ……!

ハラハラ、ドキドキ、キラキラ、ワクワク! シェイクスピアを観てみないか?



特定非営利活動法人

シアター-2+1

1981年、東京で創立。「2+1」というちょっとフシギな劇団名の「2・ツ一」というのは劇団の仲間、それと演劇を作る劇場空間のこと。「1・ワン」というのはその空間に参加する一人一人の観客のみなさんのことです。芝居の上演はこの2と1との出会いから始まる協同作業。シアター-2+1は、演劇を通してたくさんの人たちと出会っていきたくて考えています。